

第1回たてわり活動実施！

- 異学年でつながる第一歩 -

6月17日(水)。朝行事において、第1回目となるたてわり活動が行われました。

まず最初に、団長・副団長からあいさつがあり、その後、各班に分かれて自己紹介などを行いました。

初めての活動ということもあり、少し緊張した様子も見られましたが、上級生が下級生にやさしく声をかける姿や、班の仲間の話を聞こうとする姿が見られました。こうした小さな関わりの積み重ねが、たてわり活動の大切なよさですよ！

異なる学年の児童が関わり合うことで、下級生は「上級生が見守ってくれている」という安心感をもちます。また、上級生の言葉のかけ方や動き方を身近に見ることで、下級生も「次は自分がこうしてみよう」と、関わり方を自然に学んでいきます。

一方、上級生にとっても、班をまとめたり、下級生を気かけたりする経験が、リーダーとしての自覚を育てる大切な機会になります。

これからのたてわり活動を通して、学年をこえたつながりがさらに広がっていくことを楽しみにしています。10月の運動会で、どんなチームワークが見られるのか、今からとても楽しみです。

